

目標達成計画

作成日: 平成 23年 2月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 6 | 身体拘束をしないケアの実践 弄便・異食がみられるため、夜間のみ つなぎパジャマを使用している。 | 身体拘束に至った入居者の心の 奥にあるものについて再度皆で 話し合い、より良いケアに結び付く 検討、取り組みを行う。 | つなぎパジャマを着用する時や着用している 時の表情など、利用者の心の内を推し量り、 より良いケアが提供できるよう定期的に話し 合いを行う。 | 毎月行う |
| 2 | 35 | 災害対策について 屋外避難時の入居者の安全確保 をどのように行うのか。 | 入居者の安全確保のために、推進 会議等協力を依頼し、地域の方や 家族の方と連携が取れるようシステム 作りの検討を行う。 | ①外部評価の結果と課題を推進会議で話し 合う。 ②5月の消防訓練に参加して頂く。協力体制 の理解をして頂き、緊急時の連絡網を作成 する。 | 1ヶ月 3ヶ月 |
| 3 | | | 職員は勤務に入る時入居者の避難 誘導のための方法を常に意識している。 | 日勤者・夜勤者ともにどう対応したらよいか シュミレーションしてみる。そしてマニュアル化 する。 | 3ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。